

「ゲノム個別化医療実現に向けた固形がん治療反応性分子機構の解明」

に関する研究について

研究責任者: 東京大学医科学研究所 ゲノム医科学分野分野

(氏名) 柴田 龍弘

私たちは、共同研究機関である国立がん研究センターにおいて、化学療法あるいは放射線治療を受けた(胃がん、食道がん、大腸がん)の患者さんを対象として、これらの固形がんにおけるゲノム個別化医療実現に向けて、がん組織を用いて体細胞レベルで起こるゲノム構造異常(突然変異、遺伝子増幅、遺伝子欠損)やエピジェネティックな異常、遺伝子発現異常について広く検索し、臨床病理情報と対比しながら、治療反応性あるいは抵抗性機構に関する分子遺伝学的解明を進めることを研究目的としています。具体的な方法としては、下記の患者さん試料・情報を用いて、次世代高速シーケンサーを用いたシーケンス解析を行い、がん細胞において後天的に獲得された体細胞突然変異、遺伝子融合等の遺伝子構造異常と遺伝子発現異常などを高精度・網羅的に探索する。メチル化特異的 PCR 法・バイサルファイト変換制限酵素処理シーケンシング解析などにより、DNA メチル化の変化の検出を行っています。

1. 研究の対象となる方

本研究は、下記の方を対象としております。

共同研究機関である国立がん研究センターにおいて、化学療法あるいは放射線治療を受けた患者を対象としています。(胃がん・食道がん・大腸がん、各 200 症例)

2. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

試料: 血液、手術で摘出した組織等

3. 外部からの試料・情報の提供

上記試料及び情報は、匿名化された上で、国立がん研究センターから提供を受けます。提供は、国立がん研究センター「診療目的で採取された血液・組織などの医学研究への利用と、研究用採血へのご協力のお願い(ナショナルセンター・バイオバンク・ネットワークプロジェクト)」(平成 23 年 5 月 13 日以降の受診者)により同意を得て、電子的配信によって特定の関係者以外がアクセスできない状態で行われます。対応表は、国立がん研究センター中央病院 消化器内科の個人情報保護管理者が保管・管理します。

4. 研究期間

2014 年 12 月 16 日(所長許可日)～ 2019 年 9 月 30 日

5. 研究組織

本研究全体の代表機関 東京大学医科学研究所 ゲノム医科学分野分野 柴田 龍弘

本研究の分担機関

国立がん研究センター 中央病院
消化器内科 外来医長 山田 康秀
消化器内科 医長 加藤 健
大腸外科 医長 志田大
国立がん研究センター 研究所 がんゲノミクス研究分野
ユニット長 細田 文恵
ユニット長 十時 泰
国立がん研究センター 研究所 遺伝医学研究分野
分野長 吉田 輝彦
ユニット長 坂本 裕美
理化学研究所 統合生命科学センター
副センター長 久保 充明
ゲノムシーケンス解析研究チーム チームリーダー
中川 英刀

6. 研究参加の辞退について

試料・情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

<問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

担当者:(氏名)(所属)柴田 龍弘 東京大学医科学研究所 ゲノム医科学分野分野

電話番号: 03-5449-5127

住所:東京都港区白金台 4-6-1